

吉野川市教育委員会会議録

招集年月日 平成30年8月24日
招集の場所 吉野川市役所東館 3階 231会議室
開閉会日時 開会 平成30年8月24日 午前10時00分
閉会 平成30年8月24日 午前11時33分

出席委員 教 育 長 石川邦彦
教育長職務代理者 谷田憲二
委 員 鹿兒島康江
委 員 谷田憲二
委 員 野田賢
委 員 桑原奈麻美

出席職員 副 教 育 長 橋川寛司 副 教 育 長 住友真人
教 育 次 長 松原勲 教育総務課長 植田千恵美
学校教育課長 松本和基

報告事項

- (1) 平成30年度9月補正予算案について
- (2) 吉野川市小中連携英語教育研究会「子ども英語教室・イングリッシュキャンプの実施」について

教育長報告

その他

会議の経過

石川教育長 ただいまから、吉野川市定例教育委員会を開会します。
委員5名が出席されており定足数に達しています。
前回の会議録の承認をお願いします。(前回会議録署名委員承認)
今回の会議録署名委員に、野田賢委員、鹿兒島康江委員を指名。
それでは、報告事項(1)「平成30年度9月補正予算案について」を議題とすることいたします。事務局より説明をお願いします。

植田教育総務課長 平成30年度9月補正予算案のうち、教育総務課に係る分について説明させていただきます。
10款1項2目事務局費として、1,095,000円を追加する補正です。
これは6月の定例会教育委員会でご報告させていただいた「廃校・廃園施設利活用検討協議会」を実施するための、「報償費・食糧費・通信運搬費」を計上するものです。協議会は川田地区・川田西地区・西麻植地区の3地区で各3回、12名から15名の委員の予定です。アンケートは、以前ご提案いただき川田・川田西地区は実施しましたので、西麻植地区のみです。
次に、10款2項1目小学校管理費として、31,591,000円を追加する補正です。
そのうち、「小学校施設整備事業費」において、3つの施設整備を行います。
1つは、高越小学校スクールバス車庫整備、2つ目は、ブロック塀改修工事、3つ目は、高越小学校地下ピット改修工事で、それぞれの設計委託料と工事費を計上するものです。
高越小学校スクールバス車庫整備事業は5月定例教育委員会にて財産の取得で説明させていただいたものですが、新たに取得した用地等を整備し、高越小学校通学支援のために購入したスクールバス新車3台の車庫等を設置するためのもで、設計委託費1,115,000円、工事費12,615,000円。

ブロック塀改修工事業は6月の定例教育委員会で説明させていただいたのですが、今回は通学路に面する危険ブロックを優先して整備するもので、森山小学校・鴨島小学校・知恵島小学校・西麻植小学校のプールに設置させているものを対象としています。設計委託費600,000円、工事費13,911,000円。

高越小学校地下ピット改修工事ですが、これは校舎の地下に空間がありここにいろいろな配管を通してします。これを配管ピットといい深さは1m95cmあり、図面のようなエリアが配管ピットとなっています。

建築設計の段階から建設用地は水がわき出る箇所があることを認識していましたので、あえて、コンクリートで四方を固めず、底地については、砂利敷きとし、水が湧いてはくるが、ひきやすい状況を確認していました。

昨年10月の大雨時には、やはり、地下ピットに水が浸水してきました。特に、こども園の建物においては、ピットのコンクリート上部で床下まで雨水がわき上がっていました。小学校棟の方はこども園棟より30cmピットが深いこともあり、そこまで水がわき上がらずにすみました。

今年の7月の台風と梅雨前線に伴う大雨時には、小学校・こども園ともに地下ピットに水が浸水し、床面から60cmほどまで水が上がってきました。

普段は全然心配ないのですが、今後、想定外の大雨等がいつ降ってもおかしくない異常気象も考えられるため、もしもの時に備え、地下ピット内の水をポンプで吸い上げ排出する対策を講じておくために、ポンプを2箇所に4機設置するものです。設計委託費300,000円、工事費2,191,000円。

最後になりますが、小学校管理費の中で「小学校管理諸費」において、一般備品購入費として、高越小学校の2階にあるメモリアルルームと外部体育倉庫のスチール棚859,000円を計上しています。以上です。

松本学校教育課長

学校教育課関係の補正予算要求額として、歳出についてご説明いたします。

10款2項1目 学校管理費 8節 報償費 11節 需用費 12節 役務費で50万円計上しております。

10款3項1目 学校管理費 8節 報償費 11節 需用費 14節 使用料及び賃借料で50万円計上しております。

これは、県教育委員会より委託を受ける予定の「未来を創る起業家育成事業」を行うためのものです。

その財源として、14款3項10目 教育費委託金 2節 小学校費委託金 50万円および3節 中学校費委託金 50万円を増額補正いたします。

「未来を創る起業家育成事業」は、「徳島教育大綱」の趣旨を具現化するために、キャリア教育の一環として、地元商店街や企業、NPO法人等の団体などと連携し、「起業家精神」や「起業家的資質・能力」を身に付けさせるための企業体験活動について調査研究を行い、その成果等を県内外に普及させることを目的として、鴨島第一中学校と飯尾敷地小学校が研究指定を受けたものです。

続いて、10款2項2目 教育振興費 20節 扶助費として130万円、また10款3項2目 教育振興費 20節 扶助費として213万3千円を計上しております。

これは、就学援助を必要とする新入学児童・生徒に対して、例年8月に支給しておりますランドセル等の学用品費を、本年度より入学前の3月に支給するためのものです。

これにより、保護者にとって何かと物入りになる入学前の負担軽減につながるものと考えております。以上でございます。

松原教育次長

生涯学習課関係の補正予算についてご説明いたします。

「10款・5項・6目文化振興費」の「文化振興施設整備事業費」6,422千円でございますが、ふるさとセンタートイレ改修工事の設計委託料として「13節 委託料」で1,194千円、施設整備工事費として「15節 工事請負費」で5,228千円を計上しております。

これは、県の「進化する「とくしまゼロ作戦」緊急対策事業費補助金」を活用し、避難所トイレの快適環境を図ることを目的とし、美郷地区の避難所に指定されています「ふるさとセンターの和式トイレの洋式化」を推進するものです。

なお、財源内訳にあります2, 500千円の県補助金を充当することとなります。

石川教育長 このことについて、ご意見はございませんか。

委員 地下ピットとは、知らずに7月に長雨が降り、水がかなり出ている様子を見かけました。

植田教育総務課長 こども園は、危機感を感じてポンプを借りてきていました。

委員 ポンプは据えて、後からホースをつけて外に出していたのですか。

植田教育総務課長 排水にどう繋げれるかによって、排水配管が溢れ出す可能性もあり、もしかしたらホースをつけて、出しても出て行くところが一緒になってしまうので、充分検討し、溢れるのを防いできたと思われます。昨日の夜については、全然水が出てなかったです。

委員 降り方が全然違うかったです。昨日は、全然降ってませんでした。あの長雨はすごかったですね。

委員 川田川からの影響はどうですか。

植田教育総務課長 去年の時に川田川の水が引いてないのに地下ピットの水は、1日で、ほとんど減り、2日目には引いてしまって、川田川との関係は少ないのかなと思います。地下の水、周辺雨水の影響がかなり出ています。

橋川副教育長 江川の湧水源であれば、吉野川が水位が上がったら江川の湧水源が上がります。そういう川もあるのですが、川田川は影響が少ないです。

石川教育長 ほかにご意見はございますか。
ないようですので、報告事項(2)「吉野川市小中連携英語教育研究会『子ども英語教室・イングリッシュキャンプの実施』」について、事務局より説明をお願いします。

松本学校教育課長 子ども英語教室を7月30日、31日に実施し、参加人数は30日に小学校が21名、中学校は15名、31日は、小学校が18名、中学校は14名でした。中学校1名のキャンセルがありましたので、小学校39名、中学校は28名となりました。こども英語教室に関しましては、小中合同で1時間、自己紹介の練習などを行いました。その後、二手に分かれて、中学校はプレゼンに使う単語の確認、小学校もキャンプで行うゲームの練習を行いました。小学校は8月3日に15名、8月6日に24名の参加があり、中学校は、22日、23日に28名の参加となりました。
ただいまから、当日の様子をDVDにまとめているので、ご覧ください。
(イングリッシュキャンプの様子をDVDにて視聴)

石川教育長 このことについて、ご意見はございますか。
今年で2年目を迎えて、昨年の反省も踏まえて、少しずつ変えています。小学校は5年生が多く、中学生は1年生が多かったです。逆の意味で良いのかなと、来年また行きたい子も増えるかなという感じがします。
もう一点、今年特にALTが今年の夏休みに入って、市役所の会議室を借りて、準備を朝から一生懸命にしてくれて、非常に良い活動をしてきているなという感じがしました。今後、続けていけるように頑張りたいと思います。
ご意見はございませんか。
ご意見がないようですので、教育長報告を行います。
ちょうど夏休み期間中ということで、今年は猛暑が続き、熱中症にならないように配慮をしながら各学校で対応をしてくれました。大きな事件事故等に子ども達が巻き込まれることはありませんでした。

各校休業中ですので先生方の研修や、子どもの英語教室、イングリッシュキャンプ、中学生の介護基礎研修等の研修が夏休みに行われました。教職員の研修については、7月25日の学力向上、27日の人権、8月2日に指導力人間力向上研修、リーダー研修となっております。それから17日に特別支援教育、本日最終の道徳の研修となっております。資料には、8月8日「第33回戦争体験を語り継ぐ会」が書いてあると思うのですが、県の婦人団体連合会の主催で毎年それぞれの地域でやっているそうです。今年は吉野川市がということで、吉野川市婦人団体連合会を中心に鴨島第一中学校2年生の生徒達に語り部の方のお話や戦争中の紙芝居をしてくださいました。中学生の方は2人が、沖縄での修学旅行の体験を元に戦争についての意見発表をしてくださいました。終わったあとに戦時中、当時の炊き出しを婦人団体連合会の人が行ってくれました。それから、今年度より学校閉庁日ということで、8月12日、13日、14日、15日までの、4日間を学校閉庁日として日直をおかない日にしました。もし、緊急の場合は、教育委員会学校教育課に連絡くださるよう連絡してありました。今回は、連絡はありませんでした。先生方は少しゆとりが出来て休みが取れたのかなと考えています。それから、19日、西川田住民大会が、閉校した旧川田西小学校で開催され、たくさんの方々に参加されていました。毎年夏休みにしています、各地区の学校保健委員会が8月2日に山川・美郷・川島、昨日が鴨島だったんですが台風の影響で中止になりました。

今日で夏休みが終わり、来週月曜日から2学期が開始になります。

明日になるんですが、県少年野球連盟第29回オールスター大会これも毎年いろいろなところでやっているんですが今年は吉野川市が担当と言うことで野球の大会、阿波球場に行ってきます。その後ろにチャレンジ!パラスポーツと書いているんですが、少し説明をお願いします。

松原教育次長

チャレンジ!パラスポーツについて説明させていただきます。～ひろげようスポーツのは輪・仲間の輪～と言うことで明日25日(土)13時から川島交流センターで開催を計画しています。イベント内容については、ボッチャとキッズサッカーと言うことで小学生とか幼稚園を対象として参加申込今の所、40名申込があります。イベントの他に飲み物、アイス、ヨーヨーつりも行っております。ボッチャというのは皆さんご存知の方はいらっしゃると思うのですが、パラリンピックの正式種目となっております。ヨーロッパで生まれた競技なのですが、障害者の方でも気軽に参加できるようなスポーツです。ペタンクによく似た競技で、ペタンクは、鉄球を使うのですが、ボッチャはやわらかいボールを使って行うスポーツです。障害者でもできるスポーツです。キッズサッカーということで、明日行います。主催は、吉野川市総合型地域スポーツクラブ設立を目指して準備しております、準備委員会が主催で行います。協力していただける団体としてNPO法人徳島未来ネットワーク、手をつなぐ育成会、医療法人徳寿会(鴨島病院)です。その方にご協力いただければ明日行いますので、お時間があれば見学等来ていただけたらと思います。以上です。

石川教育長

総合型地域スポーツクラブ設立委員会については、前にもお話したと思うのですが、また委員の皆さんにもこのような活動をどんどんやっていることを知っていただければと思います。

それでは、「その他」について、事務局より説明をお願いします。

橋川副教育長

先月20日～27日のうち、4日間にわたり開催されました地域審議会の要望、質問内容及び結果等についてご報告いたします。

学校教育を除く、教育総務・生涯学習に関するものですが、川島地区地域審議会では、今年度整備する「美化センター跡地多目的グラウンド」の駐車場は多めに確保して欲しい。との要望がありましたが、敷地面積が限られるので、旧上桜温泉跡地に、大型バスを含め120台程度の駐車場を確保すると説明しました。

また、鴨島地区地域審議会では、アリーナ建設にあたり、高齢者でも楽しめるカラーリングのコートラインを引いて欲しいとの要望がありました。

しかしながら、アリーナは多目的利用が前提となるため様々な種目で利用され、床面については多くの競技のラインが引かれると判別しにくくなる。

日常的に利用頻度の高いバスケット・バレーボール、フットサルなどの競技についてはコートラインを引き、その他の競技、バドミントン、ソフトテニス等についてはラインを引く際の目印となるポイントを用意するが、ラインを引くことにより他競技にどの程度影響が出るのかなど、今後の協議の中で検討課題とさせていただく。とご理解をお願いしました。

次に、学校再編についての要望がありました。上浦・牛島・森山小学校の統合が遠のいてしまっているが、教育委員会の力で行政主導による統合を進めて欲しい、保護者間では無理で限界があるとのことでした。

これに対し、平成26年に公表した学校再編計画素案において再編を目指した、児童数の減少が大きな川田・美郷地区の4つの小学校については、早々と地域やPTAの理解が得られ、今春の高越小学校の開校に繋がったが、鴨島東部地区の3校については、反対も多く統合に対する協議が整わず現在に至っている。また、3校を合わせた児童数は、今年度305名から35年度235名と5年間で70名の減少が見込まれ、中でも上浦小学校は現在44名で児童数の減少は際立っている。こうした現状から、児童のためにより良い教育環境を提供していくにはどうすればよいのか、現在の学校再編計画の方針見直しも含めた検討が必要でないかなど今後の課題と考えている。ただ、その一方で今年3月に開いた上浦幼・小PTAと学校、教育委員会の意見交換会では、「学校再編は地域の意見を聞き、地域の合意形成無く進めないこと。現在の在校生が卒業するまで閉校しないこと。」などの意見も出されている。どちらにしても、地域やPTAの理解を得ながら、最良と思われる今後の学校再編のあり方を考えていく、と答えました。以上、地域審議会の報告です。

住友副教育長

学校教育課分のご質問について、ご説明をさせていただきます。7月20日に山川地区でご質問のあった内容が、中学校の部活動について、週二日間の休日とする市町村が出てきておりますが、本市の対応、手立てはいかがでしょうか、というものでした。

市教育委員会といたしましては、スポーツ庁が策定しました「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」と徳島県が策定しました「運動部活動の在り方に関する方針」に則り、教職員の負担軽減を図ることを目的に、中学校校長会と協議をしながら「吉野川市部活動の在り方に関する方針」を作成しているところでございます。「吉野川市部活動の在り方に関する方針」におきましては、他市と同様に休養日は、平日1日、週末1日以上を設定するとともに、活動時間も平日2時間程度、週末3時間程度とする方向で部活動の在り方について作成をしております。

さらに、休養日の設定について徹底するために、活動計画等を各学校のホームページに掲載し、学校長が指導・是正等を行うことによりその運用が徹底できるようにと考えております、と答弁をいたしました。

石川教育長

地域審議会は、いろんなご意見が出てまいります。どのように答えたら良いのかなという質問等もありますので、できるだけ市の方針を踏まえた上での回答をさせていただきます。続いての報告をお願いします。

植田教育総務課長

吉野川市教育委員会では、「豊かな人間性をはぐくむまちづくり」を実現させるために、平成21年3月に「吉野川市教育新興計画」を策定し、10年間の教育方針を示し、5年ごとに教育推進プログラムを示してきましたが、今年度で計画期間が終わりとなります。

そこで、今年度中に第2期の計画を策定する必要があるため、「吉野川市教育振興計画(第2期)策定委員会」を設置し、平成30年7月30日に第1回策定委員会を開催しました。

委員には、鳴門教育大学教授をはじめ、各種団体の代表者として、鹿児島委員や川村委員のご主人様にもご協力いただいております。ありがとうございます。

現在は、第2期計画の基礎資料とするため、「教育や生涯学習、文化、スポーツ活動などに対する保護者や市民の方意見をいただくための市民アンケート」を実施する準備をすすめています。

アンケート内容に対して、策定委員会の中で、委員の皆様にも多くの意見等をいただき

ました。来週月曜日にアンケートを送り、9月中旬に締め切り、集計分析をし、10月末には計画骨子をまとめ、第2回目の策定委員会を開催できるよう取り組んでいきたいと考えています。その後、年末頃パブリックコメントを実施し3月末には計画策定を完了にむけ進めてまいります。

なお、今回は、市民アンケート調査結果の分析等、高度な知識と技術を必要とするため、株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所にご協力をいただいております。以上、ご報告を終わります。

松本学校教育課長

閉庁日についてです。学校教育課への緊急の電話はありませんでした。

部活動について、野球部が選手権大会の開催中のため、鴨島東中が12、13日、練習、鴨島一中が12日練習試合、13、14日練習、15日大会、川島中が12日、14日、練習、山川中が15日だけ練習を行っています。

サッカー部も鴨島一中が12日に大会がありました。以上が閉庁日での活動です。

幼稚園の預かり状況は、鴨島幼稚園が13日3人、14日4人、15日4人、森山幼稚園は3日とも0人でした。

閉庁日ということで、日直はいませんが、勤務してはいけないうちにはなっていないので、勤務している職員はいたようです。

暑さ対策については、プールについて、水温を毎日計りまして、地下水はだいたい27℃くらいで快適に泳げるのかなということですが、プールサイドが非常に暑いということで、監視員の健康が心配ということで、普段1時間30分開放しているところを1時間に短縮する等の対応をさせていただいております。

部活動の方も早めに始めるところもあつたり、時間を短縮して実施していたような感じでした。最終的に熱中症に関しましても、学校から病院に搬送されたケースはなく、家に帰ってから体調を崩して病院に行ったということが3件あつた程度で、暑さによって逆に注意して活動してくれて、昨年よりも件数が少ない結果となりました。

委員

運動会は予定通り開催ですか。延期をすつとか日を変えるという話はないのですか。

松本学校教育課長

今のところ予定はしていません。鴨島東中学校が9月2日に体育祭がありますが、延期するという話はないです。

石川教育長

運動会に対して時期をどうするということよりも、練習に対し委員会として色々話をさせていただけるかなと思います。いつするかは、各学校の方で決めていただく形で委員会から何月にしてくださいというのではないです。

委員

内容をかなり変更して、練習に長時間かけることは、控えるとか色々考えていかなういけないですね。

石川教育長

暑さ対策も含めて業務改善も兼ねて色々と考えていけたらなと思います。

委員

部活の先生が普段、週1日はお休み、土曜日か日曜日に1日を休みにして変更してきて現場はどういう風に考えていますか。

住友副教育長

両方あると思います。ありがたいと思う先生もいるし、それでは、チームが強くならなうだろうなと思つている先生もいると思います。

石川教育長

熱心に部活動をしている先生からも質問があつたりします。競技によって平日の2時間できるんだらうかと不安をもつてる先生はいます。野球等、準備が必要な活動で基本的には準備は時間に入れなくていいから実質練習2時間ぐらいに捉えてもらつて、それでも難しいようであれば2時間になるように工夫してほしいです。そこしかないから今までしている練習量と同じだけの量ができないかも分らないけれど、それだけ効率を考えて、その時間内に終われるようにとお話しました。土日も、例えば練習試合に行つて半日で終われるか、効率を考えたら朝から晩までする方が効率が良いという場合もあ

ると思います。次の日の月曜を休みにするとか、その工夫で絶対3時間でなければダメとかではありません。考えることが部活動の在り方の方針になるのかなということも話をさせてもらって、少しずつ改善できたらいいのかなと思います。

委員 日本 of 体育的な考え方で根性とかそういうものと一緒になるので、大学とか社会人になると反対にその準備をすることがコーチの仕事であって、どのように準備をすればスムーズに進むのか本人が考えてすることですが、中学生は準備より練習になりますよね。難しいですね。

住友副教育長 難しいですね。専門の先生ばかりが入れるかというところでもないの少し厳しいですね。ただ教育長がおっしゃったように上手くやっていけるように工夫をしていく以外にはないです。

委員 指導者的な立場として一生懸命になればなるほど時間はほしいですね。能率の上がる濃い練習をするということで合理的に考えてやっていくことが良いのですが、やはり、一生懸命になればなるほど時間があると思うんです。発達途上の成長盛りの子どもからしたら、時間をかければかけるほど上手くなるし、チームも強くなっていく。人間性、チームメイトの仲もプラスの面がたくさんあるので方針を考えた時に、いかにしていくか難しい部分もあります。一生懸命している先生もいるし、極端に言えば生きがいにしていない先生もいると思うし、その人の気持ちを考えるとしんどいなと思うし、そのあたりは、両方考えながら密度の濃い練習をさらに考えなくてはならない時が来たんだなと思います。限られた時間をどう使うかを今後考えていかなくてはならないです。

石川教育長 他にご意見はございませんか。ないようですので、次回の日程についてお願いします。

植田教育総務課長 次回の定例教育委員会の日程について、9月21日(金)午後2時00分からの開催とさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

一同 異議なし。

植田教育総務課長 それでは、次回の定例教育委員会は、9月21日(金)午後2時00分から開催させていただきます。

石川教育長 他に何かございませんか。ないようですので、以上を持ちまして、吉野川市定例教育委員会を終了いたします。